

## 汎用型飼料収穫機

場所を選ばず、作物を選ばず、1台3役のニューマシン

生物系特定産業技術研究支援センター(生研センター)

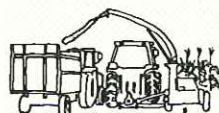
**背景** 近年、府県でのコントラクタの普及に益々大きな期待が寄せられています。しかし、府県では水田や転換畑での飼料作付が3割以上と多く、降雨で地盤が軟弱化しトラクタでの収穫調製作業が困難になり、作業日程の消化が思うに任せません。また、飼料作物ごとに別々の機械体系を必要とするため、コントラクタ立ち上げの際には莫大な投資額が必要となっていました。

## 府県・水田飼料作の課題

- 降雨後の排水不良、小面積



- 作物毎に別々の収穫作業体系が必要



トウモロコシ収穫

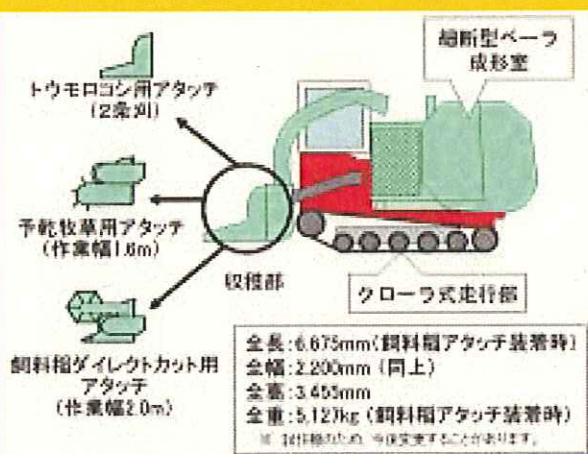


牧草収穫



飼料イネ収穫

ねらい **アタッチメント交換で1台3役、軟弱圃場でもキビキビと作業！**



- 飼料作物を収穫し、1~3cmに細断して直径1m、幅85cmのロールベールに成形します。
- 収穫部のアタッチメント交換でトウモロコシ等の長大作物、飼料イネ、予乾牧草に幅広く対応できます。
- トラクタが入れなくても、人がなんとか歩ける程度の圃場であれば、作業可能です。
- 前を向いての楽々作業、ノンストップで連続作業できます。



トウモロコシ収穫作業

約30a/hの能率で作業可能です。  
中割作業もできます。



飼料イネ収穫作業

添加剤なしでも高品質・長期保存  
可能なサイレージができます。



予乾牧草収穫作業

転換畑や水田裏作のイタリアン  
ライグラス等の収穫に適します。

# 汎用型飼料収穫機によるサイレージの特徴

汎用型飼料収穫機ならではのスーパーサイレージ！

生物系特定産業技術研究支援センター（生研センター）

## ●高密度なロールベール

汎用型飼料収穫機で作ったロールは、極めて高密度。垂直型サイロに4～6mサイレージを詰込んだ時の底部の密度に相当します。



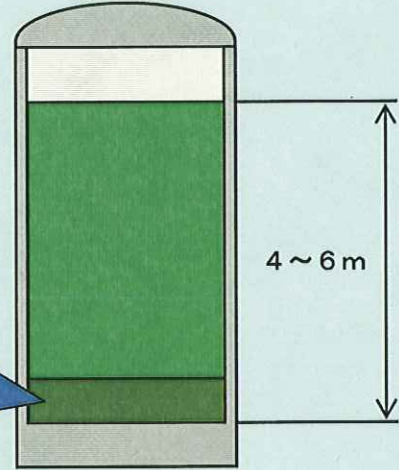
トウモロコシ



飼料イネ

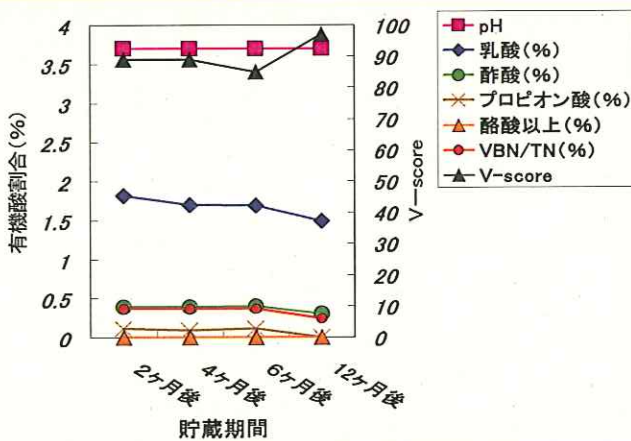


イタリアンライグラス



垂直型サイロ

## ●高品質で優れた長期保存性



トウモロコシ・ロールサイレージの発酵品質の推移

●気密サイロと同等以上の高い発酵品質が得られ、ロール毎のばらつきが少なくなります。

●1年経っても品質はほとんど変わらず、通年給与に最適です。

●ロール重量は、トウモロコシで480kg、牧草・飼料イネで300～350kg。使い切りサイズで、二次発酵ロスの心配がありません。

●添加剤を使わない飼料イネでも申し分ない乳酸発酵が得られます。

## ●ほぐしやすく楽々給与、TMRにも最適



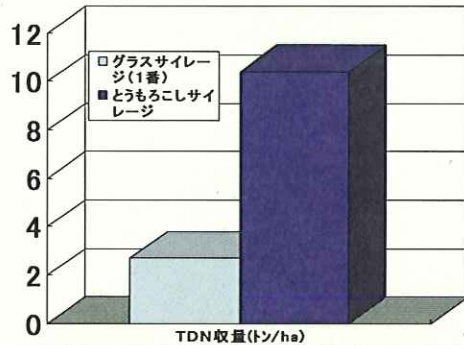
●予め材料が細断されているため、ほぐしやすくロール解体も容易です。

●TMRにも最適です。ミキサでの混合時間を短縮できます。

●ロール1個を丸ごと使わない場合、ロール全体を崩さないように、ロールの上部からサイレージを取り出せば、数日間二次発酵せずに品質が保持されます。

# とうもろこしの作付を拡大しましょう。

とうもろこしサイレージは配合飼料価格高騰に対応する切り札です。  
(高栄養で、高収量が期待できる粗飼料です。)



単位面積当たりの栄養収量が高い！



良質のコーンサイレージを作って配合飼料価格の高騰に対応しましょう。

飼料用とうもろこしの作付拡大の取組を支援します。

草地更新時にとうもろこし等の高収量作物を導入した場合に助成します。

60千円/1ha

水田でとうもろこし等の飼料作物をまとまって作付けした場合に助成します。

13千円/10a(上限単価)

コントラクターがとうもろこしの作付作業を受託した場合、受託面積に応じて助成します。

初年度:22,000円/ha、2・3年度:11,000円/ha



細断型ロールベラー

とうもろこしサイレージ調製作業が飛躍的に省力化されました。

	細断型ロールベラー体系	バンカー・スタックサイロ体系
作業人員	2人	5人
延べ労働時間	0.7h/10a	1.2~1.5h/10a
(ほ場からの移動時間は労働時間から除外。)		

(独)農業・食品産業技術総合研究機構生物系特定産業技術研究支援センターが開発しました。

共同利用の細断型ロールベラーを導入する場合、1/2を助成します。

その他の飼料作物生産・収穫利用機械の導入や施設整備にも助成をしています。

(施設は1/2、機械は1/3: 稲発酵粗飼料用ロールベラーは1/2)

問い合わせはお近くの農協、市町村まで

農林水産省生産局畜産振興課

粗飼料だって  
地産地消  
(全国飼料増産行動会議)